

名勝耶馬溪の景勝地説明板の設置のお知らせ

平成30年11月13日

大分県中津土木事務所

大分県中津土木事務所では、県道中津山国自転車道線（メイプル耶馬サイクリングロード）において、インバウンドに対応した耶馬溪の景勝地説明板を設置しました。

耶馬溪の日本遺産認定や2019年のラグビーワールドカップなどの要因により外国人観光客の増加が予想されるため英語併記の景勝地説明板を設置し、サイクリング観光の利便性の向上とサイクリングロードの魅力を高めます。

景勝地説明板の概要

事業名：メイプル耶馬サイクリングロード活性化事業（地域課題事業）

設置箇所：メイプル耶馬サイクリングロード沿線上

設置数：6基（七仙岩の景、岩洞山の景、酔仙岩の景、烏帽子岳の景、大屋敷の景、一ツ戸城山の景）



説明板設置の効果

- ・英語併記により、ラグビー W 杯などで増加が見込まれる外国人観光客にとって利便性が高まり、耶馬溪の魅力を発見しながら観光することができる。
- ・ポタサイクル（ゆっくり立ち止まりながら風景を見ながら老若男女誰でも楽しめるサイクリングのこと）観光客の利便性を高めることができる。

〈お問合せ先〉 大分県中津土木事務所 総務課 大塚
電話：0979-22-2110